

発行 与謝野町役場 編集 企画財政課
〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町岩滝 1798番地1

TEL 0772-46-3084 (直通) URL <http://www.town.yosano.lg.jp>
FAX 0772-46-4630 Email kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp



個展は2月28日まで。山水画以外にも椅子や動物など、塩見さんが描く題材は多岐だ

墨の濃淡で表現される水墨画の世界を堪能できる個展「墨造 東歸」が、1月31日かららぎやらりい知遊館(同上階)で始まった。今回この個展を開いたのは、士山田出身の水墨画家、塩見貴彦さん。個展では、中国各地を旅して見聞を広め(西遊)、そのままでの間に培ってきた思いが、これまでの間に経験を振り返るなどともに、今後歩んでいく方向を考える上で大きな転機となるのでは」とその意義を語る。

高校卒業まで与謝野町で過ごした塩見さんは、小さい頃から柔道や空手、野球などに汗を流す体育会系の少年だった。習字を習つてはいたものの、体を動

かすことの方が好きで、「絵には興味もなく、能力もなかつた」と当時を振り返る。

転機となつたのは、一高卒後大学入学後、中国文学や哲学思想を学ぶ中で、中国文化の奥深さや神秘性にひかれ、中国留学を決意した。同大学を卒業した平成11年の秋、中国杭州にある中国美術学院(国立芸術大学)に入学。そこで自己表現の手段として選んだのが水墨画だった。「書道は自分には弱点だった。水墨画は自分の気持ちを表現でききる幅が広く感じられた」

日夜、中国画山水画科で中国伝統の山水画の技法を学び、年に数回、中国各地をスケッチして回った。模写と写生で得た技術と経験を生かした創作活動にも取り組み、「アジア太平洋水墨画展」での銀賞をはじめ、国内外の美術展で多数入選。

国学院を卒業した後も大学院へと進み、平成20年に卒業するまでの9年間、水墨画と向き合う日々を送つた。「中国で学んだものを使って

『日本の美』を表現したい」

日本を離れて9年。今度は中國から見る日本に魅了され、平成20年秋、帰国の途についた。帰國後は、京都造形芸術大学の講師を務める傍ら、昨年は2度の個展も開催。「薄い墨の中にある味わい」を追求した作品は訪れた人々をひきつけた。京都造形大の季庚教授は、「その筆法には墨の玄妙、洒脱、湿润の特徴がある」とその作風を評価。また「彼の歩む道は雪舟を思い起こさせる」と水墨画の大変な姿を重ねる。

塩見さん自身も雪舟の生き

方に影響を受けていると言い、「天橋立」を描くことは水墨画家として一つの夢」と語る。

「ただ、まだまだ描けませんが…」。その夢が描き上げられる日が今から待ち遠しい。

しおみ・だかひこ

●昭和50年生まれ。士山田出身。画室は東京で運営。士山田小江原中学校卒業後、中国美術学院中国画山水画科に留学し水墨画を学び、同大学修士課程を修了。現在は京都造形芸術大学講師。

水墨画家 塩見貴彦さん 故郷に錦を飾る帰国展。



●主な記事
08 与謝野町成人式
12 有線テレビ
12 今月の表紙

平成22年与謝野町成人式(1月10日撮影)

アジアで、全国で輝いた“よさの人”

日本を飛び越え、高校生がアジア大会で3つの銀メダルを獲得
与謝野町出身の2人のランナーが全国女子駅伝でそろって区間賞に輝く——。
ピックニュースが相次いで飛び込んできた年末年始。与謝野町やからのアスリートたちの活躍に泡る。

尾崎都加さん 国際舞台で 3つの銀メダル。



獲得した3つの銀メダルと胸の表札

寺 明るいレース」とは書いてある
全国女子駅伝による年ぶりに
選出され、「すこし懐かしい
気持ちだった」と語る西原加純さん。
昨年は、7月の「エビベーシアード
大会」1万㍍で金メダル、5000㍍
で銀メダルを獲得。さらに10月の「全
日本大学駅伝」、12月の「全日本大学
女子選抜駅伝」では、エースとして佛
教大学へ初優勝をもたらすなど充実
の1年を過ごした。

5連覇中の地元京都への期待と注目
が集まる中、任された区間はチームの
命運を握る1区。

「6連覇への期待がかかる中で選ばれ
たので、その期待に応えようと思って
走りました」

西原は陸上競技場から西大路通まで、
西原さんら教人が先頭集団を引っ張る

かたちでレースは展開。
「中間ではおひつて、トップ集団から
離落しそうだった。でも、だんだんの
応援に助けられて走り切れた」
残り1周でのラストサポートは、
「作戦どおり。思ったより他の選手が
ついてこなかつた。ラシキでした」
粗い通りのレース運びと勝負強さで
敵側の1区を制し、6連覇を狙うチー
ムは圧倒からか、その後は首位を
奪われ3位に終わつた。

勝つ喜びを味わつたと同時に、「勝
ち続ける難しさを経験できだ」と語る
西原さん。この経験はきっと飛躍への
一歩となるはずだ。

にじはらかすみ 平成元年生まれ。
現在佛教大3年生。来期からはキャプテンに
就任しチームをもじめる

西原加純さん 激戦の1区を制す。

先頭集団で走り合う西
原さん。この後スバー
トをかけて走り出しました
(伊藤文子撮影)



第11回アジアユース選手権大会

高

校新を出してメダル
を持つ帰つくる
のが目標」と大会へ

谷高校ウエイトリフティング
部の尾崎都加さん(同3年)。

アラブ首長国連邦・ドバイで
開催された「第11回アジアユース
選手権大会」(12月15日～21日)に、女子69kg級
の日本代表として出場し、ス

ナッシュ、ジャマーク、トータルで

見事銀メダルを獲得した。

尾崎さんは、昨年夏の「第11
回全国高等学校女子ウエイトリ
フティング競技選手権大会」で、
当時の自己新記録をマークして

優勝。この好記録が評価されて

日本代表に選ばれた。

11月の「レディースカニア第

1回全日本女子選抜選手権大
会」では、高校記録に挑戦する
ほど選手も万全。今大会の日本
選抜代表団コーチを務める鷹匠の川
畠教諭も「好調をキープし
て」と期待を込めて試合を見守つた。

スナッシュは、3回の演技の内
1回のみの成功で、自己ベスト
(82kg)には及ばず76kgだった
ものの、銀メダルを獲得。

ジャマークは、同部の先輩で
北京五輪8位入賞の鷹匠由香さ
んが持つ高校記録(110kg)
に挑戦。惜しくも記録更新とは
ならなかつたものの、記録本
である2位に迫る自己ベストの
108kgをマークし、しかもも

銀メダルを獲得した。

「高校新には届かなかつたが、

自己新が出てよかつた」と大会
を振り返る尾崎さん。川畠教諭
も「国際大会での自己新は評価
できる内容」と教え子の健闘を
たたえる。

高校生活も残すところあと数
試合を残すだけとなつた。本番後
は関西大学に進み、競技を続ける。

尾崎からは、早くも「ロンド
ン五輪に」との声も聞こえ始
めだが、「着実に力をつけてい
きたい」と本人は稽古そのもの。
「稽古に迫使る力を極めてい
る」(川畠教諭)と、その潜在能
力の高さは折り紙つき。先輩
の後の後を追いかける今後の尾
崎さんからも目が離せない。

「おさかなか 平成3年生まれ。
昨年はジャマークで金メダルを獲得
した。亞洲大会は2年連続の出場

木崎良子さん 10人抜きで区間賞。

皇后杯 第28回全国都道府県対抗女子駅伝競争大会

2

木崎良子さん

週間に「大阪国際女子マ
ラソン」での初マラソンを
控える中、大阪代表として
全国女子駅伝に出場した木崎良子さん。

昨年まで3連覇で京都代表として
5連覇に貢献。今年は大阪での出場
4区と初めてつくしの大会となつた。

年末年始はマラソンの過酷なトレー
ニングを重ね、1週間前には40kmを
走つたばかりで「疲れもピーク」。さ
らに、アキレス腱痛の不安も抱えな
がら3区のランナーを待つた。

しかし、不安材料は多かつたものの
「気持ち的にリラックスして走れた」
との言葉もあり、序盤からぐんぐん飛
ばすレースを展開。「マラソンのスピード
で総括の1環のつもりで走つた」と15
位から10人を抜き去り、5位に押し上
げる疾走を見せ区間賞に輝いた。

「いいイメージを持つて走れた。これ
をマラソンにつなげたい」と、マラ
ソン後も頭の中は初マラソン一色。

目標は「自分らしい走りをし
て笑顔でゴールすること」。
果たしてその結果やいかに――。

きざきりょうこ 留学8年生まれ。下山出
身。佛教大からタイへ。入社2年目。昨年出
の2位に入賞なし基底離界の期待を背負う

速報! 大堀園の6位入賞!
タイムは2時間27分34秒
冷たい雨が降り続く過酷な
レースとなった1月31日の
「大阪国際女子マラソン」。
全国女子駅伝後の言葉どお
り、ゴールでは笑顔も見せた
木崎さん。今後の飛躍を期待
させる初マラソンとなつた。

いよいよ開幕! 2月1日
木曜日午後2時より
木曜日午後2時より

まちの題 目次



●功績・労労をたたえて
小西清也さんに
文部科学大臣表彰

学校薬剤師として活動
されている小西清也さん
(四社・写真)がこのほど、
学校の保健衛生分野にお
ける長年の功績を評価さ
れ、日本学校薬剤師会創
立70周年記念で文部科
学大臣表彰を授受されま
した。

学校薬剤師は学校保健法で各校に配置され、教育委員会
から委嘱された薬剤師が任命されるもので、小西さんは学
校薬剤師歴43年になります。

現在の担当は、市場・山田・加悦小学校、江陽中学校の
計4校。ブールや照明、飲料水、さらにはハウスダ
ストなど環境衛生についての定期検査をしたり、薬物乱用
防止啓発の講演をしたりとその活動は多岐にわたります。
学校と連携をとりながら児童・生徒の快適な学校環境づ
くりに日々尽力されています。また、与謝野町のみならず、
学校薬剤師会の宮津支部長としてこの地域の学校保健
分野にも多くな貢献を果たされています。



エルギンシヨウの講演を聴いた様子
●思いやリの大切さを考えるつどい！

「人権問題を考えるつどい！」(与謝野町人権行政性進本部
主催)が1月26日、野田川わーくばるで開催されました。
元国西テレビアナウンサーで、現在「丹後ふるさと観光
大使」としても活躍中の義原征平さんが、「生きているだ
けでなくうけへ命の尊さ、思いやりの心へ」をテーマに講
演。時代の変化とともに思いやりの心が希薄になってきた
と感じていた時、阪神淡路大震災の取材現場でボランティ
アや被災現場で助け合う住民の姿を目の当たりにして「日
本人もまだ捨てたものではない」と感じたという桑原さん。
思いやりの大切さを語りつつ、一軒笑いを交えながら懇
親な正月遊びを楽しんでいました。

●市場小児童が岩屋川の 環境保護を訴える 看板を作りました

「総合的な学習の時間」で校区内を
流れる岩屋川について学んだ市場小学校
の4年生42人が環境保護を呼びかけ
ける看板を10枚を作り、1月22日、
四社親水公園に設置しました。

児童たちは、「岩屋川を守ろう」をテー
マに1学期から学習を開始。「四社水
辺の会」(多賀野博会員)から清掃活
動を学んだ後、オオサンショウウオが
生息していたことなどを聞く中で、「自
分たちができるることは何か」と考え、
環境保護を呼びかける看板を作ること
にしました。

「デザインを考えるが難しかったけ
ど、作つていて楽ししかった」ヒ、看板
は1カ月半の制作期間を経て完成。縦
約60cm、横約90cmの看板には、遙
かに岩屋川の中に数種類の魚やオオ
サンショウウオなどが元気に生息して
いる様子が描かれ、児童たどともに1枚づつ
手作りに看板を設置してきました。

児童たちは、「みんなで協力して岩屋
川を守りたい」「みんなに思いが伝わ
れば」と話していました。

この学習の成果は、2月14日午後
1時30分からアグリセンター大宮(京
丹後市)で行われる「丹後環境シンポ
ジウム」でも発表されます。



●第34回新春百人一首競技大会

新春恒例 優雅な正月遊びを楽しむ

新嘗恒例の「新春百人一首競技大会」(岩瀬かるた同好
会主催)が1月17日、岩瀬 aureiae センターで行われ、
小中学生を中心とした約30人が参加しました。

昔ながらの正月遊びを楽しむこの大会は、今年で34回
目を数えます。1対1で対戦する「源平戦」方式で進めら
れ、小学校低学年、同高学年、中高生、成人の各部門で日
熱の戦いが展開されました。参加者は、身を乗り出して「は
い！」と元気よく札をとったり、お手つきには笑顔を見せ
たりと、競い上げられる和歌のリズムに耳を傾けながら優
雅な正月遊びを楽しんでいました。

●町道明石香河線に休憩所が完成 ひと休みに最適の休憩所が完成

町道明石香河線の改良工事に伴って取り壊されていた休
憩所がこのほど、新たに設置されました。

「町道明石香河線の記念に」と有志3人が建て直しを計画。建
設資金は有志からの出資を中心に、香河区などからも集め
られ、完成にこぎつけました。設置された香河畔上付近
は眺望もよく、春にはツツジが見られる場所。現在は休息
所周辺の整備の検討作業が進められています。

香河区長の小倉敏一さんは、「3人の厚志ある方々に感謝
している」と休憩所の完成を喜び、「地元の方々にち
散歩がてら一度見に来てほしい」と話しています。

着物姿の参加者を見られた



休憩所からは桜吹雪が見渡せます



女性チャレンジ相談 女性チャレンジ相談

お店をつけるのも、仲間とボランティア活動を始め
るのもチャレンジ。「子どもの手が離れたら働き
たい！」これがチャレンジです。退職したらバ
ソコンを買いたい、全く違う仕事を挑戦したい、
資格を取りたい、海外留学したい、会
社・NPOを設立したい…。まずは 相談料
無料

3/2 (火) 13:00～16:00
野田川わーくばる

- 相談方法／1人60分程度（要申し込み）
- 対 象／何を始めた方が向くか始めればいいのか、どこに相談すればいいのか分から
ない、そんな女性の方にお気軽にご相談ください。
- 期 定／3名
- 申込方法／開催日前日までに、電話で企画財政課
(☎ 46-3084)へ。

がんばります！消防団

編集・消防団本部

平成22年与謝野町消防団出初式

一年間の安全を決意。



■ 表彰者の皆さん

(二部抜粋・敬称略)

○京都府消防協会功績章
植田 義史 木瀬本部付分団長

○京都府消防協会勳功章
黒川 大郎 木瀬本部付分団長

○京都府消防協会精績章
小木村正典 (原慎) / 分団長
理 新田川② / 分団長

○京都府消防協会精勤章
白木隆博 (吉澤運) / 分団長
小畠中譲 (新田川②) / 分団長

○西丹都市消防協会長表彰
大谷義也 (原慎) / 部長
平井義雄 (吉澤運) / 部長

○京都府消防協会後プロシク
消防連絡協議会長表彰
田野豊彦 (吉澤運) / 部長
彦彦彦田川① / 部長

○京都府消防協会
官津与謝支部長表彰
高橋 伸一 木瀬本部付分団長

○京都府消防協会
吉澤半太郎 (原慎) / 部長
吉澤友輔 (新田川②) / 部長

○京都府消防協会
吉澤健史 (新田川③) / 部長
吉澤裕一 (新田川④) / 部長

○消防厅長官退職2号報償
杉本政也 (吉澤運) / 木瀬本部付分団長

○京都府消防協会長感謝状
糸井賢一 (吉澤運) / 木瀬本部付分団長

○京都府消防協会
梅木村良輔 (吉澤運) / 木瀬本部付分団長

○京都府消防協会
定村均 (吉澤運) / 木瀬本部付分団長

■ フォトギャラリー



■ 消防団は、今年も皆さんの安心と安全のためにがんばります。

与謝野町消防団新春例の出初式が1月10日、生涯学習センター知遊館で開催され、各消防隊の消防団員と首津与謝消防署員ら135人が参加しました。式典では、谷田久興町長が「町民の安心・安全のため、我々が守るんだという精神でがんばってもらいたい」「本年こそ『災害ゼロ』の実現のため、予防消防のさらなる徹底をし、消防力の強化と組織の充実のため、団員一人ひとりが消防団の重要性を深く認識してほしい」と訓示。その後、功労者や優良団員に表彰状が伝達され、退職消防団員には感謝状が贈呈されました。

式典終了後は、近隣の住民およそ200人が見守る中、一糸乱れぬ士気旺盛な分列行進となり台の消防車両による勇壮なパレードが行われ、阿蘇シーサイドパーク付近では一斉放水が実施されました。

団員らは、色とりどりの水アーチに今年1年の地域の安全への願いを込めていました。

①登壇する谷田田長 ②国旗1場 ③分列行進を観覧する町長 ④一条丸が分列行進 ⑤消防車両によるパレード ⑥分列行進する消防団員 ⑦消防車両によるパレード ⑧表彰を授けました

[フォトリポート●与謝野町成人式] 新たな門出を祝う。

新成人の門出を祝う「平成22年
与謝野町成人式」が1月10日、野川
田川わくばるで開催されました。

今年の対象者は、平成元年4月2日から平成2年4月1日生まれの羽織袴やストッソなどに身を包んだ313人。この日は、振り袖や式典では太田貴美前長が「自分の夢や希望に向かって挑戦し続けてください」とエールを送りました。来賓からもみなで日本を変えましょう。大いなる希望を持つ宣言しました。

最後に、新成人を代表して市川敦大さん(勇山)が壇上で謝辞を述べ、「私たちはこれから将来、無限の可能性を秘めています。これから社会を担っていくのは私たち者です。みんなで日本を変えましょう。大いなる希望を持つて日々努力し、誠実な大人になることを成人の門出に誓います」と新成人としての決意を力強く宣言しました。

記念品のマグカップが、町長から井田隼人さん(下山田)に贈呈されました。



INTERVIEW

新成人の皆さんに「今後の抱負」などを伺いました。(敬称略、括弧内は出身中学)



I'm super!



20年間健康に楽しく
生きてこれました!!



夢に向かって
がんばります!!



一人の大人として
真面目に生きていきます。



いい女になる。



大人の女だで~



ちょ一気持ちいいー！



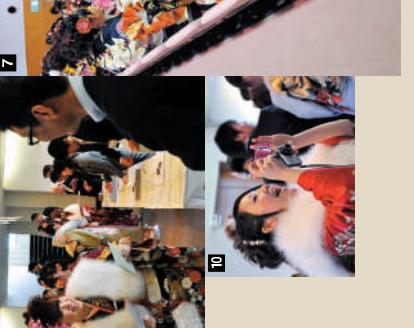
美容師にならる！



あけおめ!!



20歳！イエイ！



晴れ舞台!!

5.式典中、おがいの言葉に耳を傾ける新成人。その表情からは大人としての自覚が認められました。6.正いかばいに詠念写真に納まる新成人。7.若者らしい色々とどうりの着物や帯がかかるなどと、8.10日子どもの再会には自然と笑みがこぼれます。9.三河内外学校出身の新成人には、担任の先生から、卒業前と未来の自分へ書いたメッセージが手渡されました。10.写真を撮る待ち涙の笑顔で「ハイチーズ！」

待ちに待った4年に1回の冬季オリンピックが始まります。皆さんもテレビの画面にくぎ付けになることでしょう。前お話をしたり、私はテレビを見るのが好きで、今回ばかりオリンピックも例外ではなく、選手たちのパフォーマンスを鑑賞するつもりです。

ただし、どちらど運動神経が全くない私にとって、本当に目が離せないほど興味を持つ競技はただ一つ、それはスケートです。

具体的には、フィギュアスケート、特に女子シングルが好きで、楽しみにしています。氷の上でしかできないスピード、派手な服装とメーク、上品な動き、人間の身体の素晴らしさと美しさに魅了されます。女の子にとつてはあこがれですね。

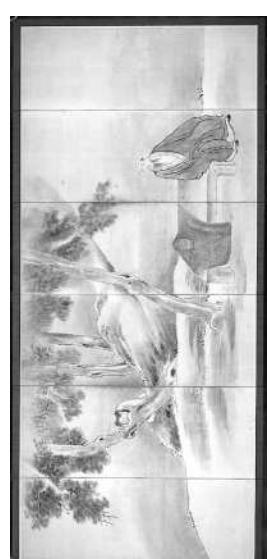
また、私にとってスケートは「故郷」らしい思い出です。香港には、あるショッピングセンターの中にスケート場があり、そこでよく遊びました。上手ではないのですが、楽しめたのです。スコットランドに引っ越してからは、スケートはクリスマスを連想させることに

なりました。私が生んでいた町、エディンバラでは、毎年12月、町の中心部に観覧車やアトラクション、ドイルから来た食べ物の屋台、手工芸品のお店のほか、スケート場が建てられます。お店で食べ物を買って、公園の中でそれを食べながらスケート場にいる人たちの姿を見るのが毎年の習慣です。

ほのかの国では知らないかもしがませんが、スコットランドではある絵画がとても有名です。それは「The Reverend Robert Walker Skating on Duddingston Loch」という絵で、18世紀に描かれたものです。絵の中に、黒い服を着て、湖の上でスケートしている男性の姿が描かれています。この人は牧師でもあり、イギリスの一番長い歴史があるスコットランドでもっともよく知られている絵の一つで、背景の湖が私の実家の近くにあるので、私にとって身近なもののです。皆さんも時間があれば、ぜひインターネットや本で見てください。

時の贈り物 [第45回 繩村ゆかりの施薬寺を訪れた俳人]

まちの文化財



京都府指定文化財「方上せず不殊業図六曲屏風」(部分) 与謝蕪村筆・施薬寺蔵

「山の寺」は、もちろん施薬寺のこと。季語は「屏風」で冬。部屋を仕切り、装飾品でもある屏風は必ずしも冬に用いられる物ではありません。しかし冬に用いられる物ではあります。屏風は相手の気持ちになつて、寺の温度かな心持ちを描いています。そこでは、ある繩村の屏風を「舒べて待つ」は、その温かな心持ちを描いています。繩村の屏風を訪ねた作者ではなく、自分を迎むに至ったのではなく、人々の温かさにふれ、右の句を

トギスに参加しました。同時に、名前の頭文字をじつて「ホトギス」の四字と呼ばれました。昭和28年に俳諧『ホトギス』を創刊し主創設のために当地を訪れ、その際に施薬寺で説いたのが次の一句です。

「山の寺」は、もちろん施薬寺のこと。

「山の寺」は、もちろん施薬寺のこと。季語は「屏風」で冬。部屋を仕切り、装飾品でもある屏風は必ずしも冬に用いられる物ではありません。しかし冬に用いられる物ではあります。屏風は相手の気持ちになつて、寺の温度かな心持ちを描いています。繩村の屏風を訪ねた作者ではなく、自分を迎むに至ったのではなく、人々の温かさにふれ、右の句を

「山の寺」は、もちろん施薬寺のこと。

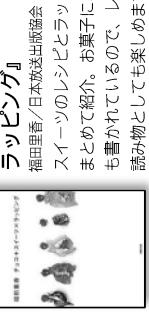
「山の寺」は、もちろん施薬寺のこと。季語は「屏風」で冬。部屋を仕切り、装飾品でもある屏風は必ずしも冬に用いられる物ではありません。しかし冬に用いられる物ではあります。屏風は相手の気持ちになつて、寺の温度かな心持ちを描いています。繩村の屏風を訪ねた作者ではなく、自分を迎むに至ったのではなく、人々の温かさにふれ、右の句を

「山の寺」は、もちろん施薬寺のこと。季語は「屏風」で冬。部屋を仕切り、装飾品でもある屏風は必ずしも冬に用いられる物ではありません。しかし冬に用いられる物ではあります。屏風は相手の気持ちになつて、寺の温度かな心持ちを描いています。繩村の屏風を訪ねた作者ではなく、自分を迎むに至ったのではなく、人々の温かさにふれ、右の句を

「山の寺」は、もちろん施薬寺のこと。季語は「屏風」で冬。部屋を仕切り、装飾品でもある屏風は必ずしも冬に用いられる物ではありません。しかし冬に用いられる物ではあります。屏風は相手の気持ちになつて、寺の温度かな心持ちを描いています。繩村の屏風を訪ねた作者ではなく、自分を迎むに至ったのではなく、人々の温かさにふれ、右の句を

●今月のオススメの一冊
チョコレート本

『福田里香 チョコナスキーツ×ラッピング』



「ハレンチインデー」最近ということで、2月のオススメ本はチョコレートに関する本をピックアップしました。チョコレートを本の世界でも味わってみては?!

『世界一おいしい火山の本 チョコやココアで噴火実験』
林太郎／小峰書店
食いしんぼうの火山学者である著者が、数々のおいしい実験を通して火山の仕組みをやさしく説明。火山の魅みを紹介します。上手につきあつていく方法を紹介します。

『チョコレートだしき！』
ブライア・モーセス(作) マック・ゴーリー(監) /教育画舎
サンタさんのチョコ、板チョコ、イースター・エッグチョコ…。チョコレートが発見された歴史と工場での製造法を、かわいいイラストで子どもでも分かるように描いています。

『チョコレート病になっちゃった!』
ロバート K. スミス／ポプラ社
チョコレートが大好きな主人公は、毎日たくさんチョコを食べてちぢらない、虫歯にもならないと安心しているら、ある日本じゅうに茶色のツツヅが…。どうしたら元の体にもどれるのでしょうか?

『チョコレート・アンダーグラウンド』
アレックス・シラード／求童書
ある日、時の政権である健全健党が「健康に悪い」ことを理由にお菓子や飲み物を禁止し、チョコを食べた友達が警察に逮捕され、主人公たちはチョコレート密先組織をつくりますが…。

【一報】 ●『フィギュアスケートを100倍楽しく見る方法』荒川静香／講談社 ●『大臣(増補版)』菅直人／岩波新書
●『ぼくらの頭脳の鍛え方 必読の教養書400冊』立花隆／文藝春秋
●『「論語」でまどもな親になる 世渡りよりも人の道』長山晴生／光文社 ●『きままな娘がままな母』藤原志津子／集英社
●『Yeos-e父と娘』(父と娘)／川井書房
●『P.H.P研究所』 ●『プラッド・メリディアノ』コマツック・マッカーシー／早川書房
●『児童書』 ●『知識が贈る語書引き術 深谷圭助監修』深谷圭助
●『おなやみシユース (15歳の寺子屋)』令文ヒロ子／講談社 ●『かんだん&かわいいどものゆびあみひだめちゃう!!』篠原くるにこ／ブレイブ社 ●『かいづかおりょくようふのようがいえんそく』原ゆたか／ボブ

■ 図書館おはなし会
●『大臣(増補版)』菅直人／岩波新書
●『論語』でまどもな親になる 世渡りよりも人の道
●『きままな娘がままな母』藤原志津子／集英社
●『Yeos-e父と娘』(父と娘)／川井書房
●『おなやみシユース (15歳の寺子屋)』令文ヒロ子／講談社 ●『かんだん&かわいいどものゆびあみひだめちゃう!!』篠原くるにこ／ブレイブ社 ●『かいづかおりょくようふのようがいえんそく』原ゆたか／ボブ

●問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087 休館日／毎週月曜(本館・加悦分室)、毎月最終水曜(共通)
●開館時間／午前 10時～午後 6時 ●

